

お客様

ISO9000シリーズをはじめとする品質国際標準の認証取得により、製品の品質保証に努めています。

品質保証への取り組み

■品質方針

当社は、世界トップ水準の品質確保とお客様満足度向上のための「品質方針」を定め、あらゆる品質保証の取り組みを行っています。

■品質マネジメント

品質の国際標準の認証取得を積極的に推進し、これに則った品質マネジメントシステムを運用しています。

品質方針

世界トップ水準の品質提供によりお客様満足度向上をグローバルで達成する

重点方策

1. 品質監査実施によるグローバル品質管理体制のレベルアップ
2. 特殊工程の品質保証度向上と重要クレームの撲滅
3. 市場クレーム費低減活動
4. 納入不良低減活動
5. 受入不良低減活動
6. 品質を工程で造り込むための自工程完結活動への取り組み
7. SQC、パラメータ設計活用による品質向上

●品質国際標準の取得状況

本部・事業部 (対象事業所)	認証種類 取得年月	対象製品名	
ばね生産本部 (本部、横浜工場、 滋賀工場)	ISO/TS16949 1998年8月7日	懸架ばね全般	
シート生産本部 (本部、群馬工場、 横浜工場、豊田工場)	ISO/TS16949:2002 2000年11月21日	自動車用シートおよび 内装品全般	
精密ばね生産本部 (本部、厚木工場、 伊那工場)	ISO9001:2000 1998年6月19日	精密ばね全般	
DDS事業本部 (本部、駒ヶ根工場)	ISO9001:2000 1997年4月25日	HDD用サスペンション	
産機事業本部	(伊勢原工場)	ISO9001:2000 2000年5月26日	半導体製造検査装置部品
	(駒ヶ根工場)	ISO9001:2000 1997年8月12日	発泡ポリウレタン製品 および金属ベースプリ ント配線板
	(野洲工場)	ISO9001:2000 1999年6月18日	機械式立体駐車装置
STS事業部	ISO9001:2000 2003年3月25日	セキュリティ機器全般	

お客様からの評価

当社のお客様の期待に応えられるよう、品質・納期・コストなどの改善に取り組んでいます。その成果は、多くのお客様から表彰などの形で高い評価を受けています。



トヨタから「品質管理優秀賞」を受賞。トヨタの渡辺社長から記念の楯を受け取る当社の天木社長(右)

VOICE

お互いの発展を図りつつ社会貢献していきたい

ニッパツは、重要なサプライヤーであり、自動車の基本機能に関わる部品を幅広く供給してもらっています。また、CSRへの取り組みは、組織体制づくりから実際の活動まで確実に推進されており、スバルとして見習うべき点が多いと思っています。

近年、燃費向上が最重要テーマの一つになっています。一方でスバルは、トヨタグループとしてのアライアンス活動が本格化しつつあり、企業活動の大きな転換期を迎えています。このような状況下でニッパツとスバルは、従来にも増して協力関係をより強固にして、様々な難問を解決しながら、お互いの発展を図りつつ社会貢献していきたいと思っています。



富士重工業株式会社
スバル購買本部第2購買部
内外装品課長
入江 達夫さん

株主・投資家

株主・投資家の皆様へ長期的にご支援いただくためには、会社の状況や財務に関する情報のタイムリーな開示が大切であると考
え、その実施に努めています。

株主への対応と分布比率

株主の皆様からの問い合わせについては、以下の通り対応
しています。

広報グループ 事業活動ほか全般

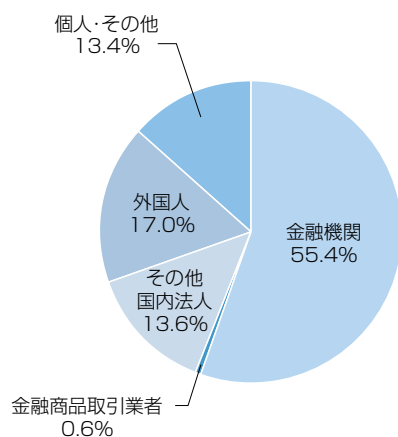
総務部 株式の諸手続き

(株主名簿管理人=三菱UFJ信託銀行)

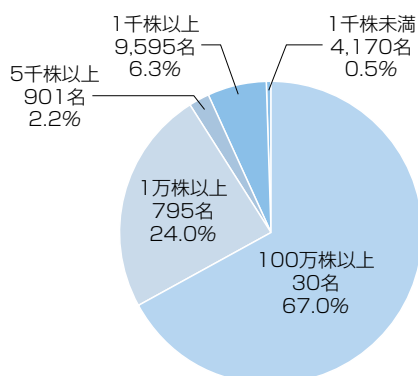
なお株主の分布状況は、下グラフのような構成となってい
ます。

●株主分布状況

【所有者別株数比率】



【所有者数別株数比率】



IR情報の発信

株主・投資家の皆様へ、当社を一層ご理解いただくため、
事業報告書やニッパツレポート(日本語および英語版)の発
行のほか、プレスリリースやホームページで最新情報をお知
らせしています。今後さらにホームページの充実を図るなど、
迅速かつ充実した情報発信に努めていきます。

投資家情報ページのアドレス

<http://www.nhkspg.co.jp/ir/>



ニッパツホームページ
の「投資家情報」ページ

VOICE

グローバルインベスターからさらに 注目されると予想

ニッパツは、経営陣、IR担当者によるディスクロー
ジャー(情報公開)を通じて、世界中の投資家に決算内
容、事業戦略などの情報を積極的に発信しています。

昨今、各企業の成長に陰りが見える中、ニッパツの積
極的な成長戦略が株式市場で異彩を放っています。昨秋
発表した中期経営計画では、いずれの事業も高成長、高
収益を志向しています。特に注目されるのは、HDD用
サスペンション事業の大躍進です。高品質、顧客対応力
を背景にトップメーカーへの供給が増大し、念願のシェ
ア世界No.1へと踊りでる勢いです。グローバルインベ
スターから、さらに注目を集めて
いくことでしょう。

リーマン・ブラザーズ証券株式会社
株式調査部
シニア ヴァイス プレジデント、アナリスト
越田 優さん



従業員

当社は「人を大切にする」という企業風土のもと、従業員を大切な財産と考え「人材」の育成に取り組んでいます。働きがいのある会社づくりをめざし、障害者雇用、労働安全衛生、福利厚生などの充実を図っています。

人財の雇用と育成

雇用

当社は従業員の採用にあたって、期待する従業員像のキーワードの頭文字から「PARTNER」を掲げ、当社の「パートナー」となる人材を広く求めています。自由闊達な企業風土のもとで、夢と可能性に挑戦する人材の雇用に努めています。

●期待する従業員像



人財育成

人財育成では、一人ひとりが「プロフェッショナル」として能力を発揮できるよう、

- ①自ら成長しようとする「個人」
- ②育てようとする「職場」
- ③それらをサポートする「人事制度」

の3つを有機的に連携させる体制をめざしています。

人財育成のための教育研修では、階層別や職能・専門の集合研修のほか、外国語・異文化研修などもあります。また、社外の研修にも積極的に参加するほか、海外研修や通信教育などの制度を充実させています。



様々な社内研修で従業員のスキルをレベルアップ

障害者雇用

当社は、差別のない職場環境をめざしており、その一環として、障害者雇用を積極的に進めるため、障害者雇用の特例子会社「ニッパツ・ハーモニー」を設立し、2002年4月、横浜事業所内で操業を開始しました。同社は2004年4月に厚木、2005年4月に駒ヶ根、2007年に伊那に営業所を開所しました。それぞれの事業所内の清掃や緑化を中心に業容を拡大しており、2008年4月現在、スタッフ指導員を含め52人が働いています。



元気に働くニッパツ・ハーモニーの従業員

VOICE

PARTNERとなる人材の採用・育成を

人事部の業務には、人事制度の企画・改善、人事管理・労務管理、採用、教育などがあり、その中で私は採用と教育を担当しています。

当社が期待する従業員像は「P・A・R・T・N・E・R」。これに近づくために必要なのは「何かを極めようとする探究心」や「困難を乗り越えて成し遂げようとする意欲」ではないかと思います。自分を型にはめず、可能性に挑戦し、どんなこともポジティブに考える、そんな人との出会いを期待しています。

会社説明会や採用面接という場面でそれらを説き、集合研修をはじめとした育成の場で向上を図っています。今後も採用・教育業務を通じて、新たな施策に積極的にチャレンジしていきたいです。

人事部主査
新井 健二



労働安全衛生

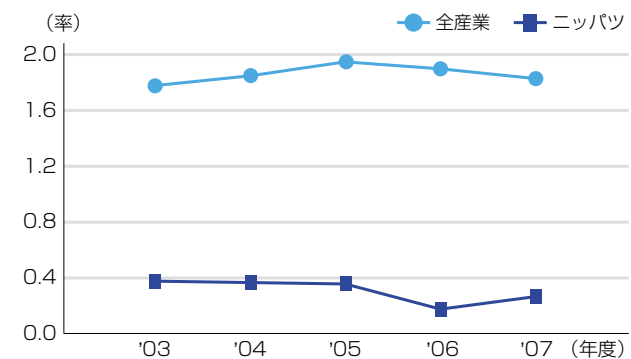
当社は、2000年度から労働安全衛生マネジメントシステムを導入し、2003年度から全社展開しています。「危険ゼロ」を目標に労働災害の撲滅を推進するため次のような取り組みを行っています。

- ・5S(整理・整頓・清潔・清掃・しつけ)=安全の最も基本的なことを身につける
- ・安全道場=安全基本動作を身につける
- ・リスクアセスメント=危険有害要因を特定し、設備の本質的な安全につなげる

労働安全衛生の指標となる休業度数率は、全産業平均と比較し大幅に下まわっています。

今後は、労働安全衛生マネジメントシステムのPDCAサイクルを適切にまわし、スパイラルアップによる安全衛生管理レベルのさらなる向上を図っていきます。

●労働災害による休業度数率推移



$$\text{※休業度数率} = \frac{\text{休業災害発件数}}{\text{延べ労働時間}} \times 100\text{万}$$

福利厚生

当社は、従業員の快適な会社生活を支援するため、社会環境に適応した福利厚生の充実に努めています。経済の成熟化にともない、従来の「ものの豊かさ」とともに「心の豊かさ」を求める意識の変化が出てきました。さらに、心身の健康維持管理、余暇活動から、定年後の安定した生活の実現まで、総合的な福祉をめざした活動を行っています。



事業所間のコミュニケーションの輪を広げるスポーツ活動



スポーツ、文化ともに充実したクラブ活動



心身の健康づくりのため様々なイベントを開催

地域社会

当社は国内事業所および国内関連会社が全国に広がっており、それぞれ地域に根ざした活動を展開しています。地域社会から世界へと共生の輪がさらに広がるよう、社会貢献など様々な活動を積極的に推進しています。

インターンシップ

当社は、インターンシップによる就業体験を積極的に受け入れています。

神奈川県と横浜市の教育委員会の依頼により、小学校、中学校および高校の先生が、ばね横浜、シート横浜それぞれの工場就業体験に汗を流しました。

また大学生は、研究開発本部で最先端の機械を使うなどしながら、解析・評価などを体験しました。

当社へのインターンシップの要請は、年々、増加しており、受け入れを行う工場は「単に就業体験してもらうだけでなく、社会人としての心構えなども学んでもらえれば」と、従業員が皆で協力しながら指導にあたっています。



当社従業員から安全や品質の指導を受け、熱心に現場体験を行う高校の先生

技術交流

横浜市経済観光局が推進している「川上・川下ネットワーク交流会」を当社で開催しました。市内の川上企業のニーズと川下企業のニーズを結び取り組みの一環として行われ、川上企業の5社が、各々の独自技術をアピールしました。このほかにも様々な機会を設けて、地域の技術交流を積極的に支援しています。



各社の講演と展示で技術交流

工場見学

当社の国内11工場では、当社所属団体や業界関係者のほか、小・中学生から高校生、大学生など、連日多くの工場見学を受け入れています。また、海外から訪れる政府関係者や企業担当者の視察もあり、見学のテーマも、技術の習得はもとより、品質管理、環境保全、安全、生産性、障害者雇用など多岐にわたっています。

特に最近では、工場内に設置した「ものづくり道場」の見学が増えています。これは当社独自に創設したもので、各工場の作業に合わせて基礎的なことを習得する仕組みとして推進しており、見学に訪れた社外の方々からも高い評価を受けています。



従業員の子どもたちにお父さん、お母さんの働く姿を見てもらおう試みで、工場見学を開催(厚木工場)

産学連携

2004年、横浜国立大学ならびに横浜市立大学と産学連携包括協定にそれぞれ調印しました。その内容は、研究開発、技術交流、教育訓練、社会貢献など、幅広く多岐にわたっています。最近では、ばねの高強度化や自動車用シートの乗り心地向上に向けた研究開発をはじめ、多くのテーマに取り組んでいます。

また自動車技術会が主催する「学生フォーミュラ」に協賛するとともに、各大学からの部品提供などの要請にも数多く対応しています。

清掃活動

当社は、国内の事業所・工場ごとに、行政との連携を図りながら、周辺地域や河川などの清掃活動を実施しています。

■クリーンウォーク[横浜]

横浜事業所では、社会貢献活動とともに従業員の健康づくりを兼ねてごみ拾いを行いながら約5kmを歩く「クリーンウォーク」を年2回行っています。毎回、多くの従業員とその家族が参加します。



4月、入社したばかりの研修中の新入社員も自主的に参加

■地元のイベント後の清掃にも積極的に参加[群馬]

群馬工場は、普段から工場周囲の清掃を行っていますが、そのほかにも、8月に行われる「ねぶた祭り」の翌日の清掃活動や、11月の「航空ページェント」の後の清掃活動などにも積極的に参加しています。



イベントに参加するだけでなく、その後の清掃にも多くの従業員が参加

地域に密着した夏まつり

当社の各工場は、毎年開催する夏まつりに地域の方々を招き、従業員が出店する模擬店や、子ども向けのアトラクションなどで交流を図っています。参加した地域の方々からは「ニッパツの夏まつりがこないと夏がきた気がしない」との声があちこちで聞かれ、どの工場でも「ニッパツ夏まつり」はすっかり恒例となっています。

また、夏まつりではチャリティバザーなども行い、その収益金をもとに、社会福祉団体などへの寄付活動も行っています。



従業員が運営する模擬店も大盛況(滋賀・野洲工場)

寄付活動

当社は、地域で行われるスポーツ・文化活動や各種の地域行事に数多く協賛しています。「少しでも地域の役に立てれば」との思いを託しています。長野県宮田村にある伊那工場近くのJR飯田線・宮田駅前広場の「輪苑」に、井戸を掘るための支援金を寄贈しました。これからも各事業所を中心に、それぞれの地域に根ざした企業として、社会貢献活動を積極的に推進していきます。



地域の憩いの場に設置された「輪条の泉」。常時湧き出る天然水は、誰でも自由に飲用が可能

VOICE

常に「地域に根ざした企業」でありたい

ニッパツは、創立時から喜びも悲しみも常に地域社会と共にしてきました。横浜から出発した会社ですが、「地域に根ざした企業でありたい」という思いは、全国のすべての事業所に根づいており、様々なことに取り組んでいます。来年は創立70周年を迎えますが、これからも地域のお祭りやイベントに参加するなど、積極的に活動していくほか、工場見学の受け入れや会社施設の開放なども進めていきたいと考えています。特に今後は、近隣の自治体、学校、NPO法人、スポーツクラブなどの団体と、一層の親睦を図っていききたいと思います。

総合福祉・事務センター部長
田中 克彦



サプライヤー

購入品調達にあたっての基本方針を制定するとともに、自社ガイドラインに基づくグリーン調達を推進しています。

調達基本方針

当社は購入品調達にあたって「相互信頼に基づく長期的パートナーシップの構築」「公正・公平かつオープンな調達」「法規順守と機密保持」という3つの基本方針を制定しています。

購入品調達の基本方針

●相互信頼に基づく長期的パートナーシップの構築

相互の努力と公正なお取引を通じて、ベストパートナーとしての長期的な信頼関係を構築し、お互いが発展することを目指しています。

●公正・公平かつオープンな調達

当社は、国籍、規模、系列等を問わず、オープンな参入機会を提供し、品質、価格、納期、サービス、技術力、開発力を総合的に勘案してお取引先を選定しています。

●法規順守と機密保持

調達活動においては、関連する法規と社会規範を順守しています。また、お取引先を通じ知りえた機密情報は、ご承諾なしには第三者に開示いたしません。

グリーン調達

当社は、購入品調達の基本方針に基づき「グリーン調達ガイドライン」を設定し、環境に配慮した企業からの環境負荷の少ない製品の調達に努めています。サプライヤーの皆様との連携によって、製品の設計・生産・廃棄に至るすべての段階を通して環境保全活動を強化するとともに、環境負荷の削減と環境リスクの回避を図っています。



グリーン調達ガイドライン

サプライヤーミーティング

当社は、毎年一回、取引先の代表を招き「サプライヤーミーティング」を開催しています。当社側から中期経営計画の目標および取り組むべき課題などを説明し、サプライヤーに一層のパートナーシップ強化への理解と協力を求めています。

また、購買部より当社を取り巻く経営環境と購買方針の基本的な考え方について説明するとともに、品質管理部より品質方針・目標と各生産本部の品質への取り組みについて説明し、品質向上への協力を呼び掛けています。



真のパートナーシップ構築に向け、サプライヤーミーティングを開催

VOICE

ニッパツの成長とグローバル展開を支援

ニッパツとは、メタルワンの親会社である双日の前身であった鈴木商店の時代から鋼材供給の最重要パートナーとして長い取引関係を築いています。メタルワンは、自動車懸架ばね用を中心に、ニッパツが使用する鋼材の半分以上を供給しています。鋼材の安定供給、物流の効率化、二次加工拠点の構築など、ニッパツのグローバル展開に積極的な協力を行っています。また、商社のグローバルネットワークや情報力といった強みを最大限に発揮することで、ニッパツのさらなる成長とグローバル展開を支援し、これまで以上にWin-Winの信頼関係が構築できることを願っています。

株式会社メタルワン 特殊鋼
東京営業第二部長
石井 正己さん

